



令和6年 12月13日(金)
(2024年)

No. 16284 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話]03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆欧州における単一効特許と統一特許裁判所(2)
-新しい裁判所の一年の歩みと展望- (1)

欧州における単一効特許と統一特許裁判所(2)

-新しい裁判所の一年の歩みと展望-

バデーレ・パーゲンベルク事務所 ドイツ弁護士・知的財産専門弁護士・欧州特許訴訟代理人 眞峯 伸哉
Hasegawa弁理士事務所 ドイツ弁理士・欧州弁理士・欧州特許訴訟代理人・日本国弁理士 長谷川 寛

1. はじめに

2023年6月1日に統一特許裁判所(UPC)協定が発効し、欧州単一効特許制度及び統一特許裁判所制度の組み合わせからなる欧州単一特許制度が開始されてから、1年半経過した。現在では既に当該制度に関する多くの統計データ、そして、統一特許裁判所による判例が公開されている。

本紙2024年8月22日号に続き、本稿では、欧州単

一特許制度の概要(以下2.)の後に、公開された情報に基づいて統一特許裁判所がどの程度どのように活用されているかの分析を試み(以下3.)、明確になりつつある裁判所における手続きについて解説し(以下4.)、そして重要にみえるいくつかの裁判例についても検討してみる(以下5.)。

2. 欧州単一特許制度の概要



弁理士法人 新樹グローバル・アイピー

大阪市北区南森町1丁目4番19号サウスホレストビル11階 〒530-0054

Tel 06-6316-5533

Fax 06-6316-5544

www.giplaw-osaka.co.jp

mailosaka@giplaw-osaka.co.jp

代表弁理士 山下 託嗣
代表弁理士 村井 康司
代表弁理士 加藤 秀忠
弁理士 堀川 かおり
弁理士 元山 雅史
弁理士 小野 健太郎
弁理士 川分 康博
弁理士 遠藤 真治

弁理士 夫 世進
弁理士 本田 恵
弁理士 香山 良樹
弁理士 小出 宗一郎
弁理士 三崎 正輝*
弁理士 魯 佳瑛
弁理士 上田 雅子
中国弁理士 鄭 徳虎
カスタマー・サービスマネージャー フィリップ・シェンハオ・トン*

弁理士 福山 正寿
弁理士 石川 貴之
弁理士 小林 亜子
弁理士 黒川 惇
弁理士 長谷 真司
弁理士 岡崎 信治
韓国弁理士 朴 沼泳
日本弁理士

弁理士 合路 裕介*
弁理士 金田 祥子
弁理士 古賀 稔久
弁理士 松山 習
弁理士 西尾 剛輝
弁理士 大西 一郎

(日本弁理士ABC順)

* 米国パテント・エージェント試験合格者(未登録)